

Title	まえがき
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1960
Jtitle	哲學 No.38 (1960. 11)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000038--005

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

まえがき

本学会は、「哲学」第三十八集を横山教授古稀記念特集に当てることにした。

横山教授は、大正十年秋米国より帰朝するや、翌春本塾大学に奉職し、爾来四十年に垂んとする永い年月を研究と教育に専念し、且つわが文学部に実験心理学教室を確立して幾多の人材を育成するとともに、内外の学界にも活躍して重きをなし、現に推されて日本心理学会の会長職についている。加之教授は、学界教育界の輿望を荷つて各種の委員会や審議会の委員をも兼ね、且つ最近は学部長の要職にもついて、立派にその職責を果している。これ全く教授の深い学殖に加えて円満な人格と高邁な識見の然らしむるところであろう。

殊に横山教授は、本学会がその組織を整備拡充して機関誌「哲学」第一輯を発行した大正十五年以来引続き委員として活躍し今日に至っている。仍って本学会は、教授の古稀に当り、多年に亘るその変らざる尽力に対して謝意を表するとともに、教授の学徳と寿康の彌栄を祝して、ここに知友門下の寄稿を求め、古稀記念特集号を編纂上梓することにした次第である。

昭和三十五年十一月

橋 本 孝